

平成28年12月4日
最終戦のベストショット



青松園A 和白新町パイレーツ 対 奈多クラブ戦
11年ぶりの優勝を決め胴上げされる奈多クラブ今林辰也監督。
写真：新町ウインズ 早田主大

青松園A 今年度王者は奈多クラブ！！

新町パイレーツ (3勝9敗1分)	100000	1	吉田●-桐島
奈多クラブ (11勝1敗1分)	00200×	2	今林(瑠)○-安河内

盗塁：桐島、足立(新町パ)

夜明けが遅くなかなか明るくならず試合開始が20分ずらされ、試合の途中からは雨も降ってきてしまった今季最終戦。勝てば優勝、引き分けならプレーオフとなるため絶対に負けられない奈多クラブの先発はエース今林(瑠)投手。対する新町パイレーツも今年はなかなか試合に参加出来なかったが、それでも不動のエース吉田投手が先発で試合開始。初回先攻のパイレーツは二死から三番足立選手が四球を選び、続く四番桐島選手も相手のエラーで出塁し二死一三塁とすると、一塁走者の桐島選手が盗塁を仕掛け、相手の送球の間に三塁走者の足立選手が本塁へディレードスチールを決めて幸先良く先制点を奪う。更に好機ではあったが後が続けず追加点ならず。その裏奈多クラブの攻撃は先頭の今林(祐)選手が死球で出塁も無得点。続く二回裏も先頭の馬場口選手が四球で出塁するも無得点。試合が動いたのは三回裏奈多クラブの攻撃。一死から一番今林(祐)選手が渋く三遊間を抜くチーム初安打。続く二番今林(賢)選手も安打でチャンス拡大した。ここで三番今林(瑠)選手の三塁手への打球をトンネルしてしまい二塁走者が生還してまずは同点。続く四番上野選手は四球を選び満塁のチャンス。五番馬場口選手が打席に入った時にまさかのパスボールのバッテリーエラーが出てしまい思わぬ形で奈多クラブが勝ち

越し点を奪った。その後のパイレーツは何とか守りきり最小失点でこの回は終了。四回裏、一塁手が弾いた打球をパイレーツ白岩二塁手兼監督が素早くカバーし相手にチャンスを与えない守備などで試合は引き締まった展開が続く。最終回となる六回表パイレーツの攻撃は、クリーンアップからの打順だったがあっさり二死を取られる。このままチームとして無安打で終わってしまうかと思われたが、五番白岩選手兼監督が意地の初安打を左中間に打ち、初回に先制点を奪った時以来ようやくベンチが沸き立った。しかし六番小林選手が右飛に打ち取られ試合終了。敗れたパイレーツは三回裏にミスが続けて出てしまった事が痛かったが、それ以外はしっかり守り吉田投手を盛り上げていたし、攻撃面でも何とか相手を崩そうとセーフティバントを試みたりと工夫も見られた。今年から新加入した弥栄、足立の両選手もしっかり主力として活躍していたので来シーズンは更に手強くなるか楽しみだ。対する奈多クラブは絶対的エースの今林(瑠)投手と強力な打撃陣で他を圧倒して優勝を勝ち取ったシーズンだった。今日の試合でも今林(瑠)投手は8個の三振を奪いますます手のつけられない相手になっているような印象がある。攻撃でもここは大事に攻めたいという場面では主砲の1人である安河内選手が送りバントを決めるなど勝つ事への執念を感じさせる試合でもあった。

今年度の王者は奈多クラブとなりシーズン全ての試合が無事に終わりました。自分達の力を出しきれたチーム、個人もいればそうではなかった人もいるでしょう。それぞれが来季は打倒奈多クラブと言えるようにしっかり練習して楽しく闘いましょう。奈多クラブ優勝おめでとう。(記事 : 新町ウインズ 野中一史、写真 : 早田主大)



今年度の締めくくりの試合前挨拶。



1安打1失点に抑えた奈多クラブ今林瑠生投手。



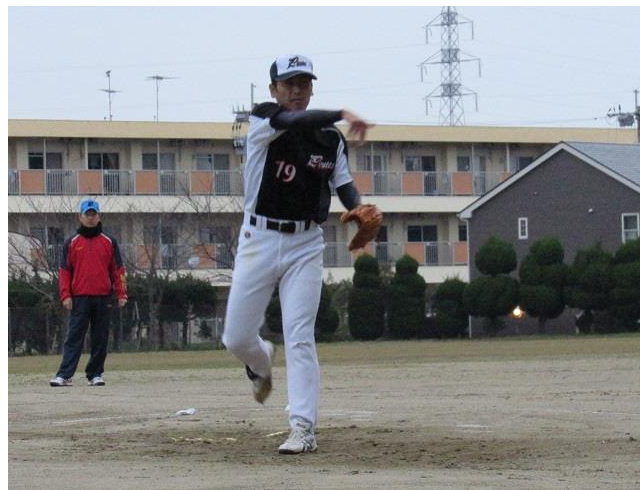
ライズボールに空振りした弥栄選手。



奈多クラブ馬場ロー壘手と高瀬二塁手。



一回表、二死三塁でゴロを捌く今林祐将三塁手。



好投したパイレーツ吉田投手。



タイミングを計る次打者上野選手。



二回表、チャンスでセカンドゴロに倒れた吉田選手。



進塁した小林選手と三塁手今林祐将選手。



二死三塁でバントヒットを狙う浜田選手。



何とか出塁したかったが・・・八坂選手。



三回裏、逆転への左前ヒットで繋ぐ今林祐将選手。



ピンチでマウンドに集るパイレーツ選手。



センター前ヒットでチャンスを広げる高瀬選手。



レフト前ヒットを放つ馬場口選手。



奈多クラブ今林瑠生投手と上野遊撃手。



戦況を見つめる奈多クラブ今林辰也監督。



好守備を見せた白岩二塁手兼監督。



雨の中大事に送球する八坂三塁手。



四回裏、二死一塁で打者今林裕将選手。



ボールに食らいつく今林瑠生選手。



最終六回二死からチーム唯一のヒット白岩選手。



11年ぶりの優勝が決まり、笑顔の今林辰也監督。



歓喜の胴上げ。



見事優勝した奈多クラブの選手たち。